

かなざわ

第17号

ボランティアセンター通信



ボラセン登録者向け研修

「自閉スペクトラム症の方の理解と関わり方」を実施しました！

金沢区ボランティアセンターでは、ボランティア登録者の日頃の活動をサポートするため、スキルアップを目的とした研修会を開催しています。

今回のテーマは「**自閉スペクトラム症の方の理解と関わり方**」。発達障がいについて学ぶとともに、当事者の特性や困りごと、それを踏まえた関わり方を知ることができました。

参加者のみなさんからは、受講後下記のようなご感想をいただきました。

・傾聴ボランティアとして認知症の高齢者と失語症の方に接しています。自閉症の方とは全く違うものではないかと思っておりましたが、受け取り方、また、こちらからの伝え方など共通している部分が多々あり、驚くと同時にとても学ぶ機会となりました。

・息子が自閉症でガイドボランティアをやっていますが、常に勉強と思っています。今日聞いていると「あーそうだなー」「そんなことしてる」って思うことが多くありました。私自身も一緒に成長したいと思いました。参加してよかったです。

ボランティアセンターには、障がい児者支援の活動のご相談もいただいております。皆さまのお力や思いを活かして活動してみませんか？ご関心をお持ちの方は、いつでもボランティアセンターへご連絡ください！



令和6年2月9日(金)開催。
26名の方にご参加いただきました！



講師:社会福祉法人横浜やまびこの里
ポルト能見台 施設長 木村 重之氏

ボランティアセンターの活動状況について(令和5年度実績)

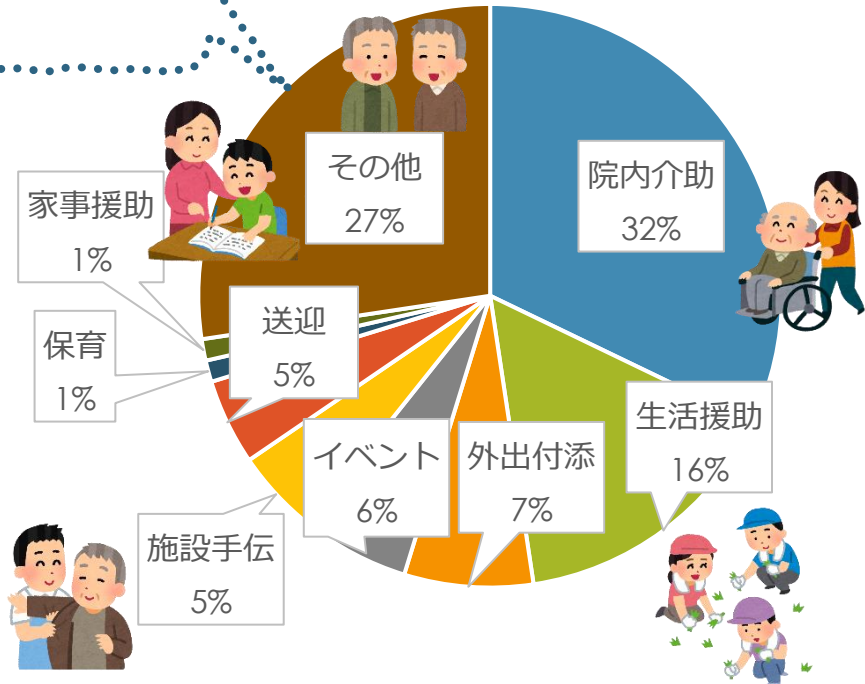
金沢区ボランティアセンターに寄せられたボランティア依頼は、令和5年4月1日から令和6年3月31日で計 **84件(令和4年度比+1件)** でした。院内介助や生活援助、外出付添のニーズが多い状況は令和4年度同様ですが、話し相手のご依頼が増えてきています。

ボランティア登録者は累計**305名**、うち令和5年4月1日から令和6年3月31日の新たな登録者は**47名(令和4年度比+14名)**です。高校生から80歳を超える方まで、幅広い年齢の方にご活躍いただいております。

★その他の内訳★

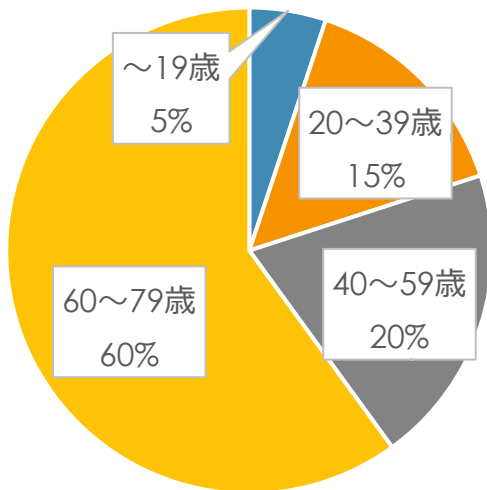
話し相手、特別支援教育支援員、
編み物の指導など

ボランティア依頼の内訳 (令和5年4月～令和6年3月)



ボランティア登録者の年齢別内訳

(令和6年3月末時点)



ボランティアサロンのご案内

金沢区ボランティアセンターでは、今年度より『**ボランティアサロン**』を開催しています！

7月10日には第1回ボランティアサロンを実施。ボランティア活動の先輩として、区内で活躍されているボランティア団体「こだまの会」さん、「橋の会」さん、「みんなのレストラン」さんをお招きし、お集まりいただいた4名の参加者と、和やかな雰囲気でごくくばらんにお話をしました♪

参加にあたっては、ボランティア経験の有無やボランティアセンターへの登録の有無は問いません。参加費は無料！お茶菓子をご用意してお待ちしておりますので、是非お気軽にご参加ください！



開催日時

第2回:2024年10月10日(木)13:30～15:00

第3回:2025年1月10日(金)13:30～15:00



参加申込
フォーム
はこちら

参加をご希望される方は、参加申込フォーム、または、電話(784-2222)・FAX(784-9011)よりお申し込みください。